

1. 組合の事業活動の概況に関する事項

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

営農経済部門

事業報告

営農経済部門では、管内農業の振興を第一義に新たに第八次農業振興基本計画を策定し、その内容の周知・実践に取り組みました。併せて、農家所得の確保に向けて、市場等に対しては生産コストを反映した「農産物の適正価格」での販売、行政等には「価格形成に関する政策」の要請に部門一体となって取り組みました。ただし、農業関連施設のJ A間相互利用の仕組みづくりについては、合併前提の案件として保留となりました。

営農指導事業では、データ駆動型農業(I o PクラウドS A W A C H I)の普及による営農技術の向上に取り組むとともに、補助事業を活用して農産物集出荷施設や加工施設で使用する設備を最新機器に更新し、生産現場の基盤強化を図りました。

販売事業では、行政と連携して市場等へのトップセールスを実施するとともに、各消費地にて農産物の消費宣伝活動を行い、市場関係者や消費者へ更なる理解を促すなど、適正価格に向けた環境づくりに取り組みました。販売状況としては、米・青果物ともに数量減・単価高で推移し、花きにおいても安定した取引環境が整ったことから、販売品取扱高は37億 8,130万円（計画対比 112.1%）となりました。

経済事業では、各産地での地域一括供給の拡大や新たな割引制度による農業生産コスト低減策等を実施し、厳しい経営環境に直面している農業者や産地を支援しました。その結果、購買品供給高は15億 4,089万円(同 100.1%)となりました。

【重点実施事項の報告】

〔営農指導〕

- ① 営農指導員は産地と品目の課題解決について営農アドバイザーからの助言や現地圃場での講習を活かし、農家の栽培技術の高位平準化と農業生産の維持・拡大に取り組みました。
- ② 営農渉外員は、低コスト資材の情報提供や、肥料・農薬の地域一括供給の推進など、組合員に寄り添った渉外活動を実践しました(延べ訪問件数 9,651件)。
- ③ 労働力確保対策では、新聞・ホームページ等にて募集を行い、農作業ヘルパーを延べ 148名 斡旋しました。また、農福連携事業において、出荷場での作業委託(1件)および個人農家(1名)の作業委託を斡旋しました。
- ④ 生産組織内の指導農業士との連携により、認定新規就農者の増加(1名)に繋がりました。
- ⑤ 農家経営の安定を図るため、融資渉外員と連携し、制度資金等の提案活動(10件)に取り組みました。
- ⑥ 適切な生産管理指導を通じ、系統出荷品の生産履歴記帳率は 100%、女性部運営直販所は96%となりました。また、高知県版G A P(農業生産工程管理)については共計品目を中心に点検を実施しました。

※ 「I o Pクラウド(S A W A C H I)」とは、農業ハウス内の環境データや農産物の出荷データなどを即時に一元化して集約するインターネット上の高知県独自情報集積システムのこと

〔生活指導〕

- ① 女性部・青壮年部との対話学習会を通じて相互理解を深め、組織の活性化を図りました。
- ② 直販所・加工グループ等へ「法令に基づく食品表示」に関する調査や研修会を開催し、表示の適正化を指導しました。
- ③ J A 暮らしの活動として「親子でアグリ」を開催(3回)するとともに「ふれあい加工教室」や「JAcademy」を開催し、J A ファンの拡大に取り組みました。
- ④ 生活指導員は「暮らしの活動認証」の資格を取得(1名)し、その知識と技術を活かし組合員の豊かな生活づくりに取り組みました。
- ⑤ 「家の光三誌」の記事活用による教育情報活動や生活文化活動を通じ、地域の皆様に農業の大切さやJ A 運動の理解促進を図りました。

※ 「JAcademy～ジェイアカデミー～」とは、女性部への次世代の加入促進を目的とし、若い世代の女性に対してJ A や女性部の活動を理解してもらうことを目的としたイベントのこと

〔販売〕

- ① 消費地会議、販売促進活動、市場担当者の産地招聘等を積極的に実施し、販売情勢の情報収集とともに、生産コストを反映した農産物の適正価格販売について要請を行いました。
- ② 集出荷場の集約に向け、生産組織との協議を実施しました。また、販売手数料率について出荷者の理解を頂き、次期からの徴求方法および手数料率の改定を決定しました。
- ③ 米穀販売において集荷量の確保に取り組みましたが、収量減少や商系業者への流出もあり、集荷量は減少となりました。
- ④ 集出荷場版G A Pの巡回指導を実施し、出荷場での異物混入等の事故防止に取り組み「安全・安心」な農産物の供給に取り組みました。
- ⑤ 買取販売では、生産組織や取引業者との連携を図り、新規顧客の開拓に取り組みました。

＜1＞ 主要な品目の販売状況

(単位：千円)

品 目	単 位	前 期	当 期	増 減	前期対比
米穀	取 扱 高	351,773	421,939	70,166	119.9%
	出荷量(袋)	71,695	63,638	△8,057	88.8%
しょうが	取 扱 高	1,072,287	1,404,384	332,096	131.0%
	出荷量(kg)	2,088,554	2,052,550	△36,004	98.3%
みょうが	取 扱 高	203,287	223,291	20,003	109.8%
	出荷量(kg)	119,704	105,233	△14,471	87.9%
いちご	取 扱 高	49,431	49,109	△322	99.3%
	出荷量(kg)	36,330	32,798	△3,532	90.3%
小ねぎ	取 扱 高	40,568	46,448	5,880	114.5%
	出荷量(kg)	42,273	43,152	879	102.1%
にら	取 扱 高	38,195	33,577	△4,618	87.9%
	出荷量(kg)	68,320	53,215	△15,105	77.9%
ピーマン	取 扱 高	79,908	106,924	27,015	133.8%
	出荷量(kg)	183,098	205,880	22,782	112.4%
メロン	取 扱 高	25,924	25,667	△256	99.0%
	出荷量(kg)	35,979	32,001	△3,978	88.9%
ゆず	取 扱 高	226,272	257,802	31,530	113.9%
	出荷量(kg)	1,023,806	730,897	△292,909	71.4%
四方竹	取 扱 高	57,437	68,226	10,788	118.8%
	出荷量(kg)	43,567	54,313	10,746	124.7%
グロリオサ	取 扱 高	516,370	520,212	3,842	100.7%
	出荷量(千本)	2,436	2,430	△6	99.8%
ゆり	取 扱 高	309,006	307,006	△1,999	99.4%
	出荷量(千本)	1,556	1,400	△156	90.0%

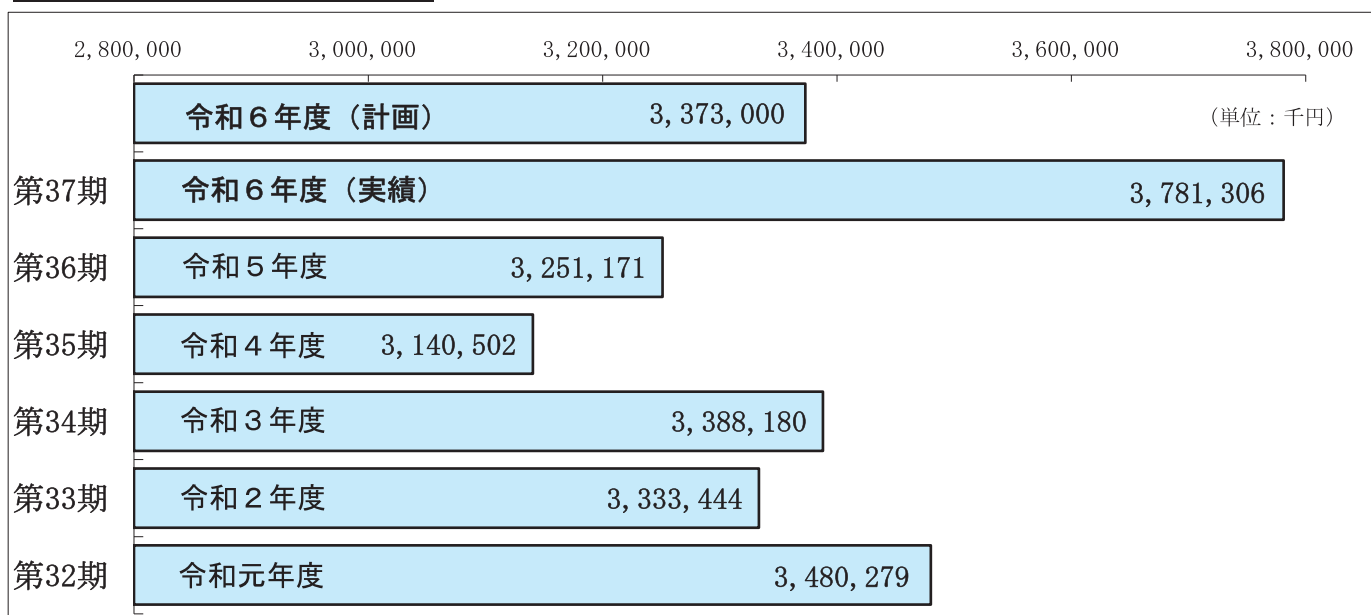
(注) 「ゆず」については、買取販売を含んでおります。

＜２＞ 販売品取扱高および販売手数料の内訳

(単位：千円)

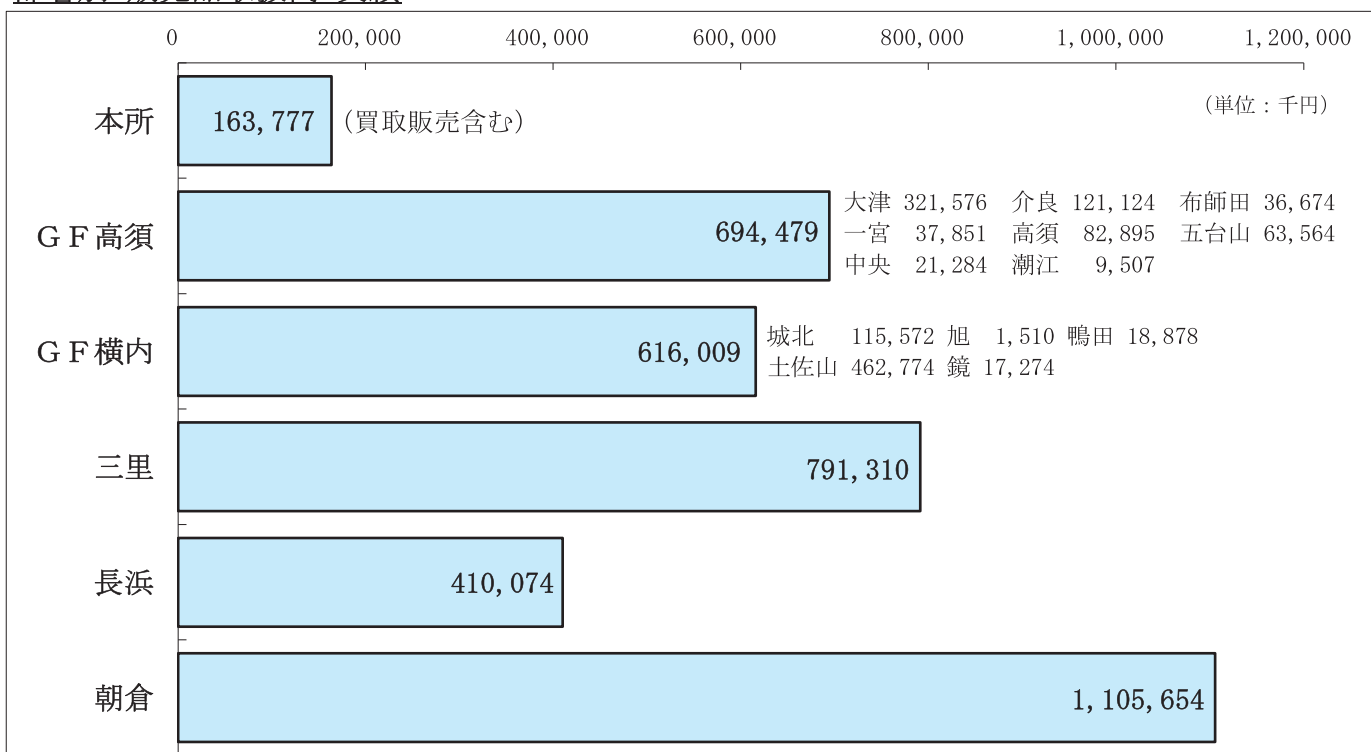
	品 目	取 扱 高	取扱高構成比	手 数 料
受 託 販 売	米 穀	421,939	11.2%	20,392
	野 菜	2,004,441	53.1%	46,229
	果 樹	50,030	1.3%	1,189
	花 き	861,419	22.9%	15,499
	特 作	303,463	8.1%	7,061
	畜 産	126,703	3.4%	586
	合 計	3,767,998	100.0%	90,958
	買 取 販 売	13,307	—	1,234

販売品取扱高 事業期別推移



(注) 買取販売品取扱高を含んだ実績となっております。

部署別 販売品取扱高 実績



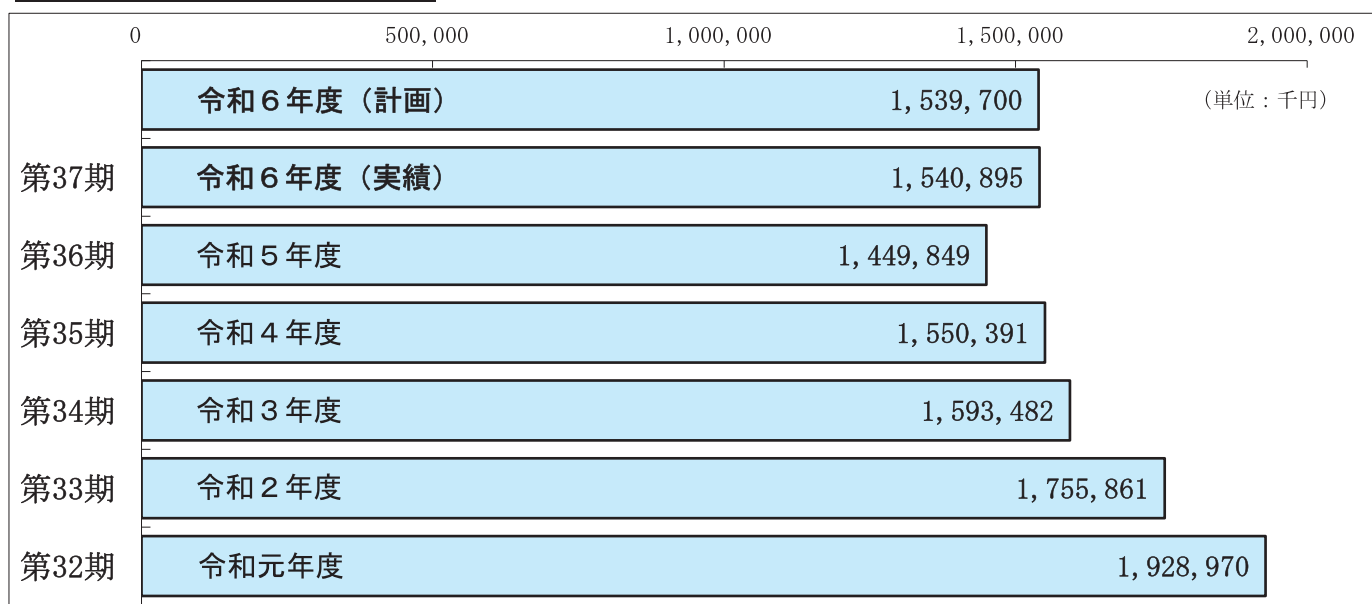
〔経済〕

- ① 肥料・農薬において地域一括・仕入見直し商品（８品目）を導入しました。また、ＪＡ高知市 35周年記念キャンペーンを実施しました。
- ② グリーンファーム店舗職員に対し、初任者向けの基礎的研修および購買端末研修会、決算担当者向けの事務研修会を開催するなど、担当職員の事務能力向上に取り組みました。
- ③ 購買受発注システムの導入については、効率化に向けた検討にとどまりました。また、購買メンバーズカードの更改と肥料限定割引の見直しを実施しました。
- ④ 暮らしの宅配便共同購入見本市やベスト電器大商談会等の各種イベントの開催、また、提携業者による支所祭への出店など、より良い生活づくりの提案活動に取り組みました。
- ⑤ 定期的な臨店指導に加え、グリーンファーム店長会および課長会を通じ、事務マニュアルや内部統制の遵守ならびに不祥事の未然防止に取り組みました。

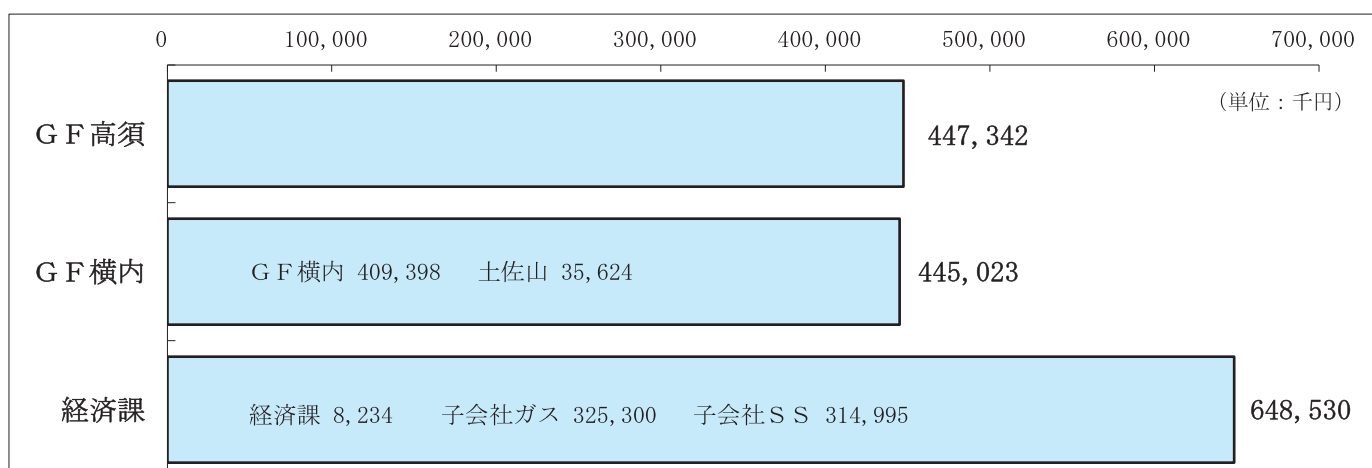
〔住宅〕

- ① 税理士同席のもと、メーカーと共催した土地活用に関する相談会（延べ参加16名）の開催や組合員の資産保全に向けた提案訪問活動に取り組みました。
- ② 地震対策を主体に提案活動を行い、耐震改修（６件）およびリフォーム（１４０件）を取り扱いました。
- ③ 子会社担当者と同行訪問を行い、ＪＡでんき・リフォームの提案に取り組みました。

購買品供給高 事業期別推移



部署別 購買品供給高 実績



(注) 購買品供給高は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

金融部門

事業報告

当期末の貯金残高は、定期貯金特別推進運動を3回実施するとともに、年間を通じて年金受給口座の獲得や口座のメイン化推進に積極的に取り組みましたが、相続や投資といった外部流出が多くあったことから、期首から63億 8,436万円減少し、1,665億 4,105万円(計画対比95.8%)となりました。

貸出金については、住宅ローンやマイカーローン等の生活資金を中心とした各種金利キャンペーンの実施に加えて精力的な相談活動に取り組んだ結果、期首から7億 5,677万円増加し、当期末の残高は344億70万円(同100.8%)となりました。

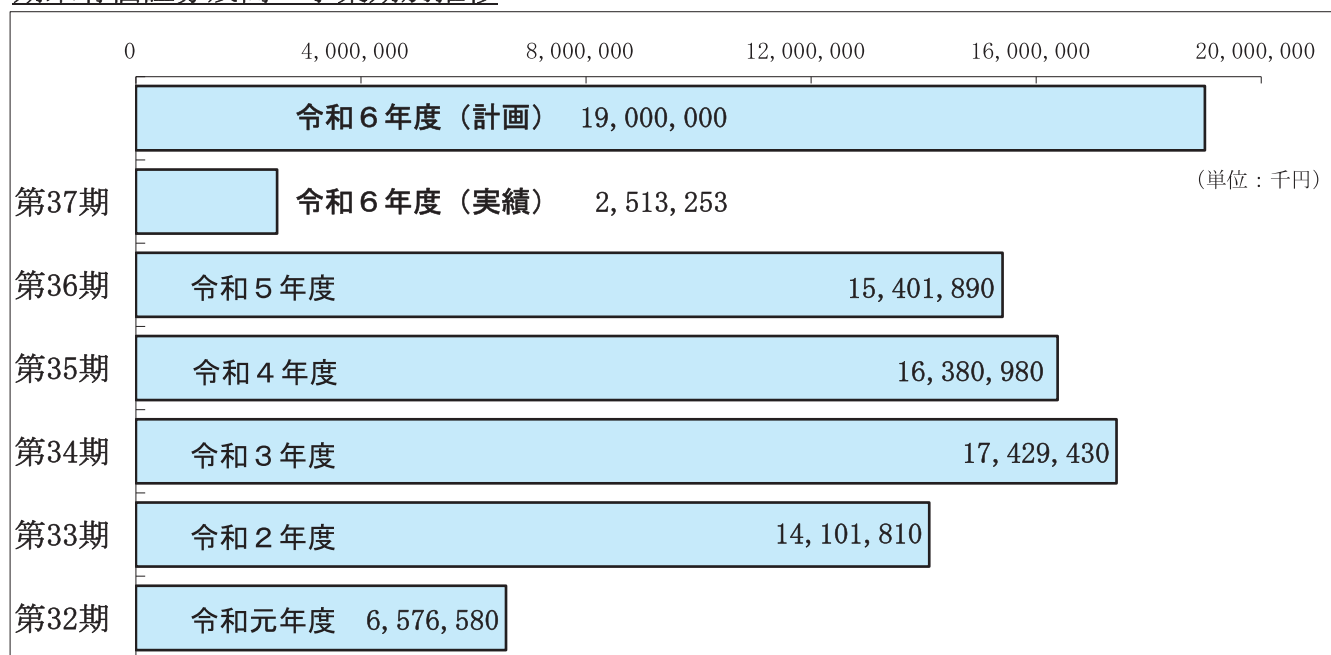
農業融資においても関連部署と連携し、農業経営コンサルティングを継続実施し、組合員の経営支援や有利な資金の情報提供に取り組みました。

有価証券残高については、大きな評価損が発生した超長期国債157億 4,531万円の処分を行ったことで、25億 1,325万円となりました。

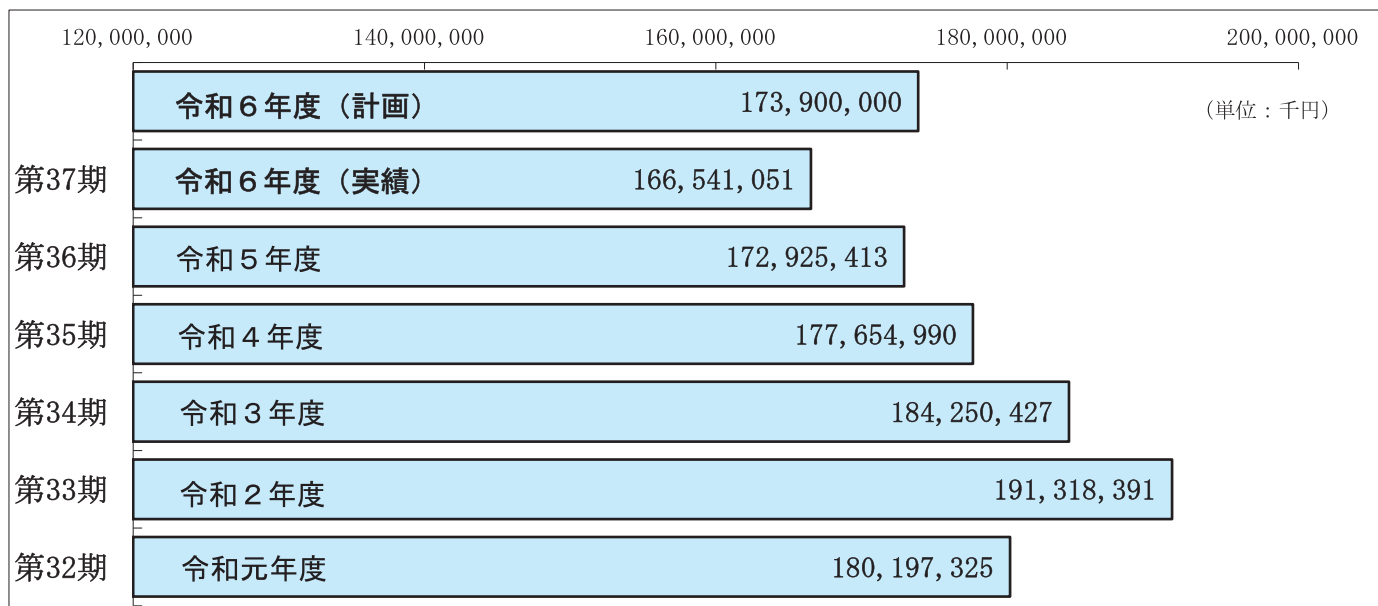
【重点実施事項の報告】

- ① 貯金・各種ローンのキャンペーンなどの優遇金利策を実施し、組合員・利用者に有利な金融商品を企画・提供しました。
- ② J A農業経営コンサルタント補資格を1名が取得し、営農渉外員と連携した経営支援相談に取り組みました。
- ③ 年金友の会会員の皆様へ各種イベントのご案内や誕生日プレゼント等のサービスを実施しました。また、新たに県域での取り組みとして年金友の会フェアを開催しました。
- ④ マネロン・テロ資金供与対策の態勢充実に向け、AMLオフィサー資格取得の督励を継続した結果、同資格所持者は171名となりました。
- ⑤ 不祥事等の未然防止に向け、金融・融資事務指導員による臨店指導を全支所で実施し、管理体制と内部牽制機能の強化に取り組みました。
- ⑥ 各種研修会への参加励行およびF S T(実践型営業研修)を実施し、職員の資質向上に取り組みました。
- ⑦ 与信先に対する経営改善指導を行い、課題債権の健全化に取り組んだ結果、危険債権等が減少しました。

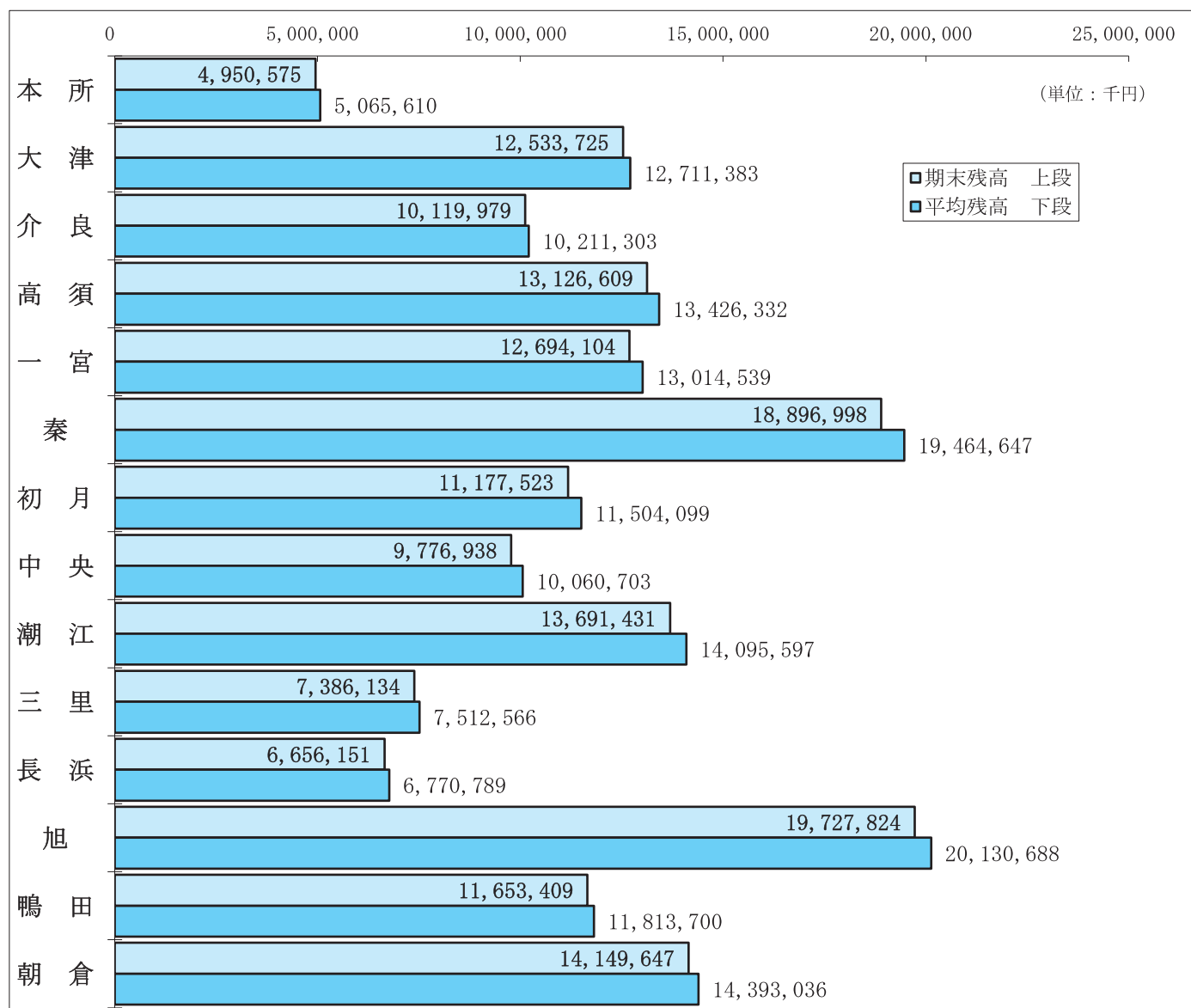
期末有価証券残高 事業期別推移



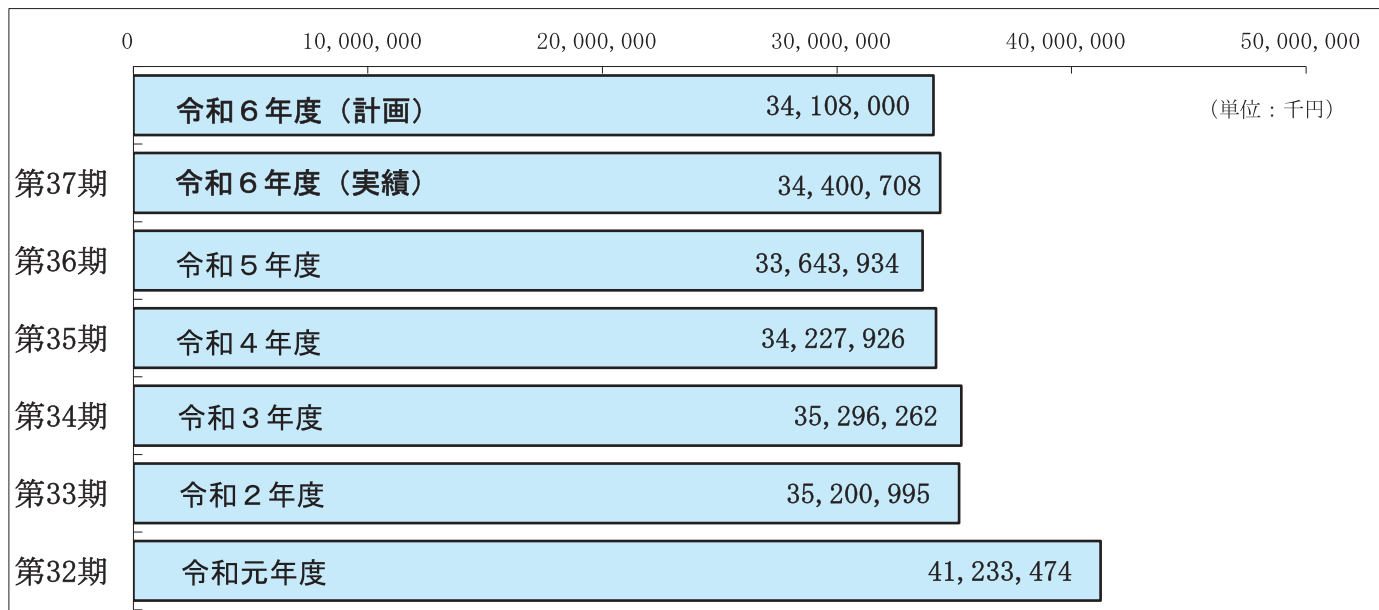
期末貯金残高 事業期別推移



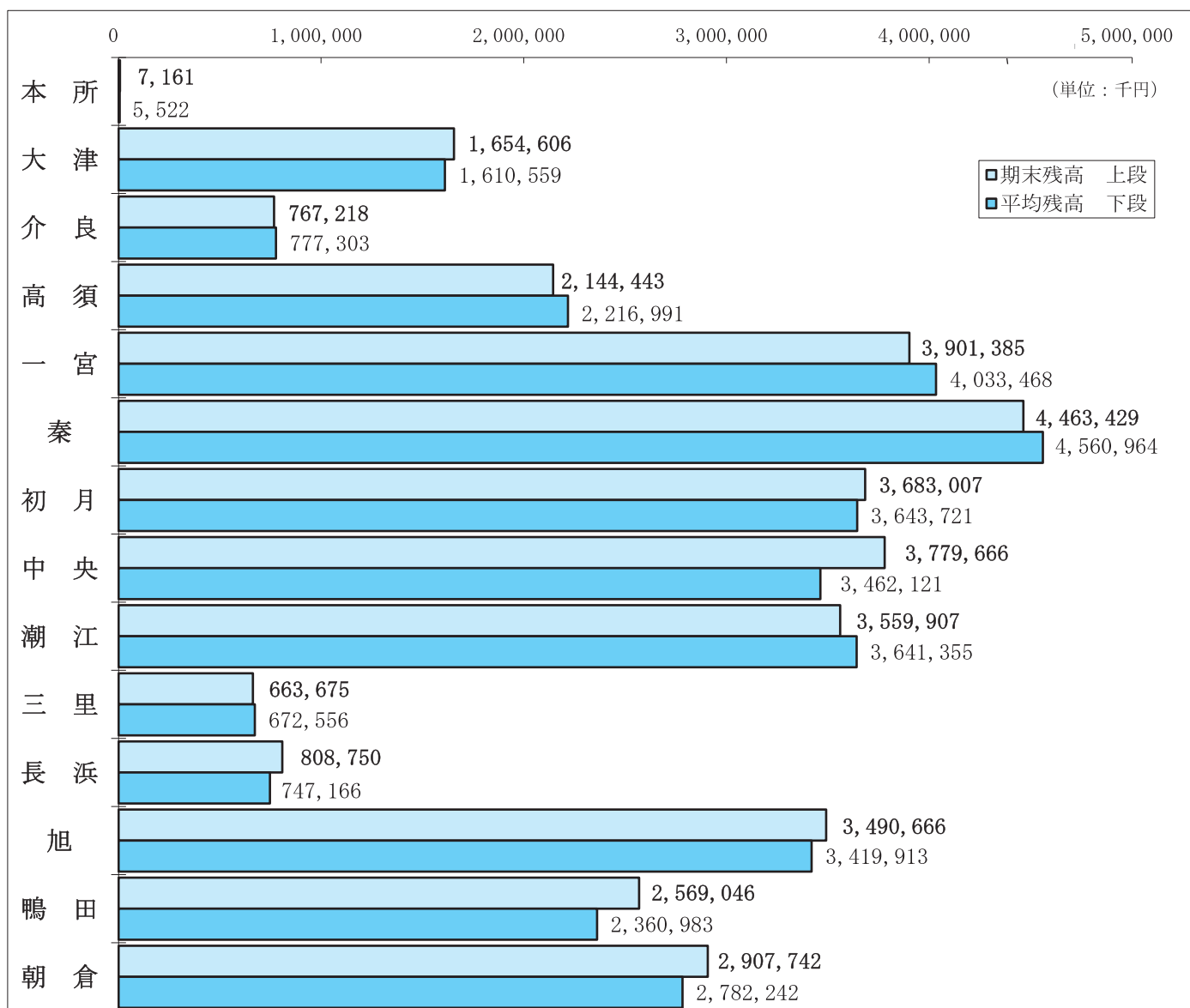
部署別 貯金残高 実績



期末貸出金残高 事業期別推移



部署別 貸出金残高 実績



共済部門

事業報告

共済事業は、組合員・利用者をはじめ地域の皆様へ「安心と満足」の提供と「豊かな生活づくり」の支援に加えて「地域社会への貢献」を実現するため、3Q訪問活動等を基軸に「ひと・いえ・くるま・農業の総合保障」の普及に積極的に取り組みました。その結果、実績として新契約は、4,458,275ポイント(計画対比99.6%)、生存保障 638,778ポイント(同 127.8%)、年金共済 101,950ポイント(同 138.1%)、3Q登録(あんしんチェック)12,077人(同 107.4%)となりました。また、ペーパーレス・キャッシュレス手続を普及することで、利用者の負担軽減を図るとともに、事務の効率化・コスト削減を進めました。

長期共済保有高については、満期の到来や保障ニーズの変化により、期首から91億 281万円減少し、4,824億 8,989万円(同 100.2%)となりました。

短期共済の主要な実績は、自動車共済新契約12,401台(同 100.0%)、自賠責共済保有34,889台(同 100.3%)となりました。

【重点実施事項の報告】

- ① 全職員対象のコンプライアンス研修の開催をはじめ、事務手続等の臨店指導を全支所で実施し、管理者による検証の徹底と適正な業務体制の構築に取り組みました。
- ② 組合員・利用者の相談やニーズに応えることができる専門性の高いライフアドバイザーの育成に取り組みました。
- ③ あんしんチェックをはじめ公的保険制度の情報提供も行うなど利用者のライフプランに沿った提案を実践し、ひと保障の充足に積極的に取り組みました。
- ④ 自然災害に対する備えを万全にするため、建物更生共済の提案活動強化を図り、建物および家財等の保障拡充に取り組むとともに、被害発生時には早期の調査・支払いに尽力しました。
- ⑤ 自動車共済の普及拡大と保障内容の充実に取り組むとともに、交通事故発生時には迅速で丁寧な契約者対応を実践し、その対応について、利用者総合満足度94.0%の評価を得ました。
- ⑥ 農業者の事業・生活基盤の安定化に向け、農業用自動車や建物・設備の保障および農業者賠償責任共済の提案活動に取り組みましたが、契約拡大には至りませんでした。
- ⑦ ライフアドバイザーを中心に3Q訪問活動等を積極的に展開するとともに、利用者の利便性向上を図るためJ A共済アプリやWebマイページの登録者拡大に取り組みました。

＜1＞ 共済契約の財務状況

- ① 支払共済金（事故・死亡・入院のほか、満期共済金も含む）

○長期共済

		(単位：千円)	
	支払金額		支払金額
終身	871,362	認知症共済	100
定期生命	2,086	生活障害共済	180
養老生命	881,025	特定重度疾病共済	3,500
こども	169,888	年金共済	821,871
医療系共済	310,579	建物更生共済	2,760,651
介護共済	16,164	合計	5,837,409

○短期共済

		(単位：千円)	
	支払金額		支払金額
火災	117		
自動車	308,309		
傷害	1,247		
賠償責任	—		
自賠責	132,726		
合計	442,400		

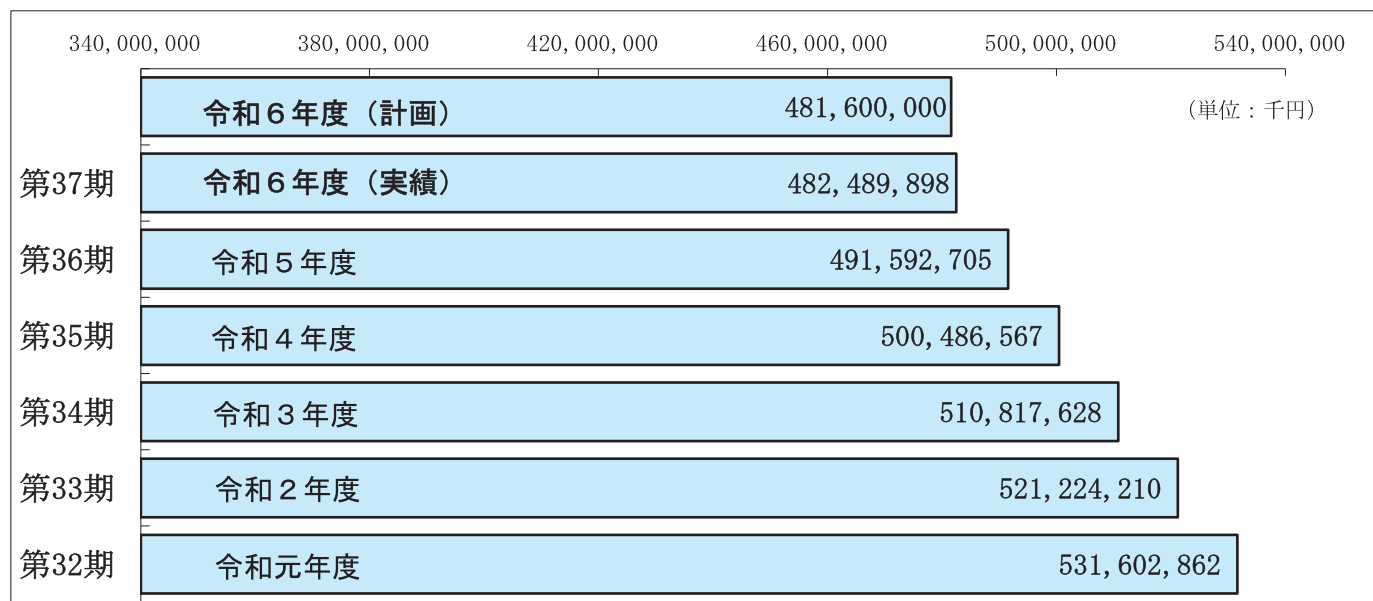
- ② 共済掛金（年払い・月払い等の共済掛金）

$$6,738,805 \text{ 千円} = 5,541,949 \text{ 千円 (長期)} + 1,196,856 \text{ 千円 (短期)}$$

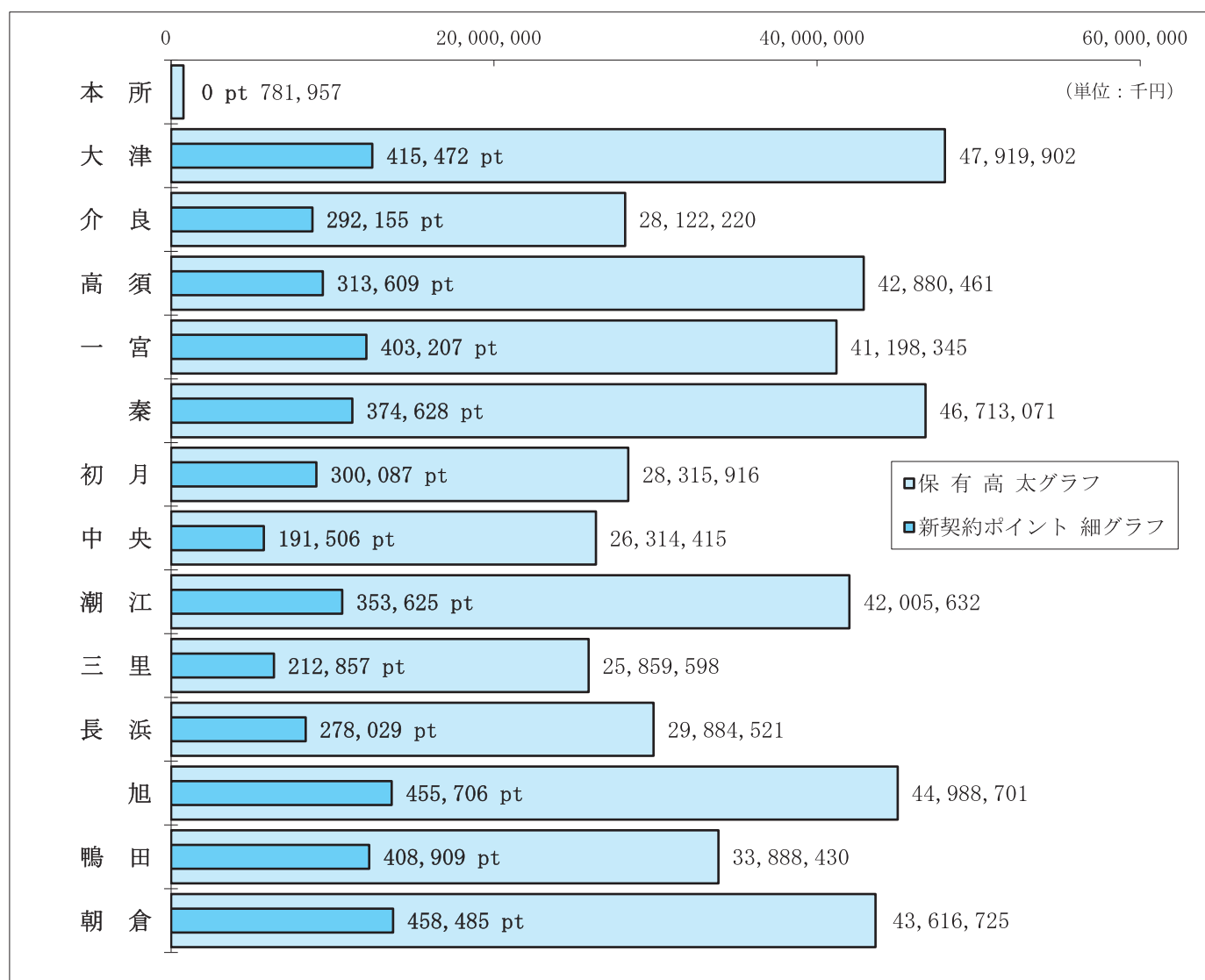
- ③ 共済積立金（長期共済の積立部分で、やがて満期等を迎えて支払いされる金額）

62,537,297 千円

長期共済保有高 事業期別推移



部署別 長期共済保有高／新契約ポイント 実績



(注) 新契約ポイント（細グラフ）の単位は【ポイント：pt】で表記しております。

企画管理部門

業務報告

持続可能なJA経営基盤強化に向けて、経営企画会議等を開催し、将来を見据えた経営改善に取り組むとともに、第36回高知県JA大会のスローガン「協同活動と総合事業で食と農を支え、豊かなくらしと活力ある地域社会を実現する」に沿った第十二次・燦々運動計画を策定しました。

また、マネロン管理態勢の実効性の確保に取り組むほか、要改善JAの指定が解除された後も、不祥事再発防止策を継続し、内部統制の強化に取り組みました。

財務の健全性確保に向けて、ALM委員会で各種のリスク等を協議するほか、厳正な貸出金審査と資産査定を行うとともに、延滞購買未収金の回収支援を行いました。

【重点実施事項の報告】

- ① 第十一次・燦々運動計画を総括するとともに、第十二次・燦々運動計画の策定に取り組みました。また、財務・収支改善に向けて、施設再編方針等の協議を行いました。
- ② コンプライアンス・プログラムに基づき、役職員のコンプライアンス意識の醸成を図るとともに、不祥事再発防止策の継続および進捗管理を行い、リスク管理態勢の強化を図りました。
- ③ 系統マネロン管理システムの運用により、マネロン管理態勢を強化しました。
- ④ 貸出金の審査や事務的な指導とともに、延滞購買未収金の管理回収支援に取り組みました。
- ⑤ キャッシュフロー分析等による資産査定厳格化と精度向上を図りました。
- ⑥ 大災害からの早期復旧のため、当組合の被災情報(役職員安否・施設被害)が速やかに連合会側に共有されるよう、安否確認サービスのシステム構築を行いました。

総務部門

業務報告

持続可能な地域・組織・事業基盤の確立に向けて、組合員のアクティブ・メンバーシップの高揚に努めるとともに、お客様アンケートを行うことで幅広い世代から多様な意見を収集し、組合運営や事業活動に活かしました。また、SNS(Instagram等)を通じて、情報の受発信(年間192投稿)を行うとともに「JAスマホ教室」を開催し、組合員のデジタル利活用を支援しました。

活力ある働きやすい職場づくりに向けては、各種法令への対応や事業・組織の変革に伴って求められる職場環境の改善を図るとともに、管理職を対象に外部講師を招いた研修や全職員向けのエンゲージメント調査を実施し、職員の資質向上と優秀な人材の確保・定着に取り組みました。

【重点実施事項の報告】

- ① お客様アンケートを実施し、幅広い世代の組合員や利用者から219件の回答をいただき、そのご意見を今後の活動方針の参考とすることで、利用者満足度向上に取り組みました。
- ② JAスマホ教室を2地区で全6回(延べ参加者37名)開催し、組合員とその家族のスマホ有効活用を支援しました。
- ③ 活力ある働きやすい職場環境実現のため、法令改正への対応を行うとともに、窓口営業時間の変更、通年輕装勤務および時間単位の年次有給休暇制度の導入を行いました。
- ④ 職員の専門性を高めるため、業務に必要な資格取得や研修会の受講をサポートしました。

内部監査室

業務報告

監査計画に従い、本支所・グリーンファーム店・子会社の全22部署についての通告・フォローアップ監査およびテーマ監査・無通告監査・外部確認等、リスクに応じた手法による監査を実施し、リスク管理態勢の整備状況・不備事項改善の検証を行いました。そして、この評価を各部門の業務改善策立案・周知・定着に活用する循環態勢を構築しました。

【重点実施事項の報告】

- ① 事務リスク管理態勢全体が有効に機能しているかを検証し、改善提案を行いました。
- ② 「監査支援システム」を用いた取引データ抽出によるリスクアプローチ監査を実施しました。

(2) 当該事業年度における事業の経過

年 月 日	名 称	事 項
R6. 4. 1	入組式	令和6年度定期採用者（6名）
R6. 4. 10	会計監査人監査	外部確認手続(貸付金・購買未収金・預金・訴訟案件等)
R6. 4. 16	J A高知市女性部通常総会	令和5年度活動報告、令和6年度活動計画
R6. 4. 17	経営改善管理委員会	J A高知市不祥事再発防止策の取組状況(3月末)
R6. 4. 18	エアーサービス高知通常総会	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画
R6. 4. 18 ～ 22	会計監査人監査	期末監査Ⅱ(決算整理等)
R6. 4. 22	無人航空機運営協議会	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画
R6. 4. 22	金利設定・A L M委員会	貯金金利設定、リスク情報 他
R6. 4. 23	コンプライアンス委員会	令和5年度第4－四半期定例委員会
R6. 4. 26	総務担当委員会	令和5年度損益報告 他
R6. 4. 26	定例理事会	支所集会の取組み 他(議案11件、報告18件)
R6. 5. 2	監事会	決算監事監査・次年度の会計監査人 他
R6. 5. 2 ～ 31	監事監査	第36期事業年度決算監事監査(延べ16日間)
R6. 5. 10 ～ 15	会計監査人監査	期末監査Ⅲ(令和5年度財務諸表等 延べ4日間)
R6. 5. 13	金利設定委員会	貯金金利設定
R6. 5. 14	第1回高知市農業再生協議会幹事会	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画
R6. 5. 20	第35回高知市農協園芸部定期総会	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画
R6. 5. 23	第1回高知市農業再生協議会総会	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画
R6. 5. 24	高知市農協ハウス張り組合総会	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画
R6. 5. 24	資産活用セミナー	会場：一宮支所 セミナー(12名)・個別相談(3名)
R6. 5. 27	臨時コンプライアンス委員会	マネロン・テロ資金供与対策にかかる取組計画等
R6. 5. 27	経営改善管理委員会	J A高知市不祥事再発防止策の取組状況(4月末)
R6. 5. 28	J A高知市女性部合同委員会・家の光大会	J A高知市事業の取組み説明および家の光長期愛読者拡大大会
R6. 5. 29	高知市農協青壮年部通常総会	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画
R6. 5. 30	第1回営農経済担当委員会	朝倉園芸集出荷場の新築移転構想
R6. 5. 30	高知市担い手育成総合支援協議会総会	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画
R6. 5. 30	定例理事会	第36回通常総代会への提出議案 他(議案9件、報告10件)
R6. 5. 31	高知市営農技術会議理事運営委員会	令和6年度研究の承認
R6. 5. 31	監事会	独立監査人の監査報告書・監事監査報告書
R6. 6. 3	高知市農協稲作部会通常総会	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画
R6. 6. 4	ライス・育苗センター運営協議会	令和5年度育苗・ライス事業実績報告、令和6年度実施計画報告
R6. 6. 5	総務担当委員会	夏季賞与の支給
R6. 6. 5	定例理事会	令和5年度決算および剰余金処分案 他(議案7件、報告6件)
R6. 6. 6	本所運営委員会	第十一次・燦々運動計画(第2年度)の進捗状況 他
R6. 6. 18	金利設定委員会	貯金金利設定
R6. 6. 21	経営改善管理委員会	J A高知市不祥事再発防止策の取組状況(5月末)等
R6. 6. 27	第36回通常総代会	シリーズ(議案7件、報告4件)
R6. 6. 28	監事監査	第1－四半期棚卸実査
R6. 7. 3	第2回建設委員会(長浜園芸出荷場)	長浜支所園芸部ピーマン部会 出荷用機器入札予定価格検討会
R6. 7. 3	第1回建設委員会 (土佐山柚子加工調整施設)	高知市土佐山柚子生産組合 柚子加工調整施設修繕
R6. 7. 4	J A高知市農業青色申告会通常総会	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画
R6. 7. 18	監事会	報酬の支給・監事監査計画 他
R6. 7. 18	定例理事会	J A高知市不祥事再発防止策の今後の取組み 他(議案12件、報告13件)
R6. 7. 18	監事会	高知県常例検査回答に係る監事意見
R6. 7. 20	親子でアグリ(1回目)	野菜収穫・田舎寿司作り(イベント3回開催、同親子16組35名)
R6. 7. 24	金利設定・A L M委員会	貯金金利設定、リスク情報 他
R6. 7. 25	「青果物」販売取引検討会	販売概要、消費地情勢報告、意見交換会、記念講演
R6. 7. 25	コンプライアンス委員会	令和6年度第1－四半期定例委員会

年	月	日	名 称	事 項
R6.	8.	9	経営企画会議	収支改善に向けた経営基盤強化策
R6.	8.	17	ちゃぐりんフェスタ	パーカッション作り&夏まつりと新米おにぎり作り(親子10組23名)
R6.	8.	19	金利設定委員会	貯金金利設定
R6.	8.	21	監事会	J Aバンク基本方針に基づく体制整備モニタリング報告 他
R6.	8.	21	監事・常勤理事等意見交換会	第36期事業年度決算監事監査報告書の回答等
R6.	8.	26	経営企画会議	収支改善に向けた経営基盤強化策
R6.	9.	7	くらしの宅配便共同購入見本市	地区別(東部・西部)に2回開催(90名)
R6.	9.	9	第1回高知市農福連携研究会	令和5年度、令和6年度上期取組
R6.	9.	11	第2回営農経済担当委員会	J A受託販売手数料の徴求方法および手数料率の改定、朝倉園芸出荷場新築移転構想の経過報告
R6.	9.	11	第2回建設委員会 (土佐山柚子加工調整施設)	高知市土佐山柚子生産組合 柚子加工調整施設修繕
R6.	9.	11	定例理事会	永年勤続職員に対する表彰 他(議案6件、報告11件)
R6.	9.	17	金利設定委員会	貯金金利設定
R6.	9.	17	臨時コンプライアンス委員会	当組合における取引のリスク評価書
R6.	9.	24	貸付委員会	大口貸付案件
R6.	9.	27	定例理事会	ライスセンター出来高実績 他(議案6件、報告6件)
R6.	9.	30	JAcademy 腸活料理教室(1回目)	女性部員・フレッシュミズ部員加入促進イベント(6名)
R6.	9.	30	監事監査	第2－四半期棚卸実査
R6.	10.	2	経営企画会議	収支改善に向けた経営基盤強化策
R6.	10.	7	高知市営農技術会議通常総会	令和5年度事業報告・研究成果報告、令和6年度事業計画
R6.	10.7	～ 11	会計監査人監査	期中監査Ⅰ(組合長・常勤監事ヒアリング、ウォークスルー監査)
R6.	10.	8	共済友の会フェア	石原良純 記念講演(県民文化ホール 145名)
R6.	10.	11	J A高知市K A f カップ	高知ゴルフ倶楽部(141人)
R6.	10.	15	女性部・青壮年部とJ A役職員との対話 学習会	J A役職員との意見交換会(79名)
R6.	10.	15	ふれあい加工教室(一宮加工所)	味噌加工を通じた消費者との交流(25名)
R6.	10.	16	第3回営農経済担当委員会	第八次農業振興基本計画
R6.	10.16	～ 17	高知県常例検査	現物検査(大津・介良・高須・一宮支所)
R6.	10.17	～ 18	高知市長による大阪でのトップセールス	販売要請、意見交換会
R6.	10.	20	ルミエールこうち内覧会	会館見学および終活セミナー(27名)
R6.	10.	21	金利設定・A L M委員会	貯金金利設定、リスク情報 他
R6.	10.	22	JAcademy 田舎寿司料理教室(2回目)	女性部員・フレッシュミズ部員加入促進イベント(13名)
R6.	10.	24	令和7園芸年度高知県園芸品販売拡大 推進大会	出荷販売計画、園芸振興施策、意見表明、取組発表、決意表明
R6.	10.	24	コンプライアンス委員会	令和6年度第2－四半期定例委員会
R6.	10.	26	親子でアグリ(2回目)	岡崎牧場でふれあい体験・バター作り
R6.	10.	30	定例理事会	朝倉園芸出荷場生姜用横ピロー包装機の導入 他(議案7件、報告13件)
R6.	10.	31	J A高知市農業青色申告会研修会	スマートフォン版e-tax送信に関する研修
R6.	10.	31	経営企画会議	収支改善に向けた経営基盤強化策
R6.	11.	1	本所運営委員会	令和6年度 第2－四半期 仮決算損益報告 他
R6.	11.	5	臨時コンプライアンス委員会	令和6年度 上半期マネロン対策に係る取組状況等
R6.	11.	5	監事会	第37期事業年度上期監事監査 他
R6.	11.5	～ 12.2	監事監査	第37期事業年度上期監事監査(延べ14日間)
R6.	11.	6	年金友の会ゴルフコンペ	土佐山田ゴルフ倶楽部(101名)
R6.	11.	8	税務個別相談会	会場：初月支所 個別相談(1名)
R6.	11.	18	金利設定委員会	貯金金利設定
R6.	11.	26	総務担当委員会	年末賞与の支給 他
R6.	11.	26	定例理事会	第八次農業振興基本計画 他(議案9件、報告4件)
R6.	12.	2	高知市農協稲作部会年末研修会	水稻試験報告および販売報告 他
R6.	12.	2	監事会	監事監査報告書 他

年	月	日	名 称	事 項
R6.	12.	4	JAcademy アイシングクッキー作り &手話教室(3回目)	女性部員・フレッシュミズ部員加入促進イベント(11名)
R6.	12.	5	高知市農業用廃プラスチック類処理対策推進 協議会総会	令和5年度事業報告、令和6年度事業計画、処理料金改訂
R6.	12.	13	自転車交通安全教室	三里中学校(約200名)
R6.	12.	16	金利設定委員会	貯金金利設定
R6.	12.	23	定例理事会	第37期事業年度 上期監事監査報告 他(議案5件、報告5件)
R6.	12.	30	監事監査	第3-四半期棚卸実査
R7. 1. 8	～	22	高知県常例検査	本検査(本所・大津・介良・高須・一宮支所)
R7.	1.	14	第1回建設委員会(朝倉園芸出荷場)	マル朝生姜生産組合 出荷用機器導入
R7.	1.	16	第2回高知市農業再生協議会幹事会	令和7年度米の生産数量目標と配分ルール 他
R7.	1.	16	ライフプランセミナー	ライフプランの作成とiDeCoの説明とマスキングテープでちぎり絵作成 (20名)
R7.	1.	20	金利設定・ALM委員会	貯金金利設定、リスク情報 他
R7.	1.	22	第2回高知市農業再生協議会総会	令和7年度米の生産数量目標と配分ルール 他
R7.	1.	23	コンプライアンス委員会	令和6年度第3-四半期定例委員会
R7.	1.	25	親子でアグリ(3回目)	みそ作り体験
R7.	1.	30	定例理事会	役員報酬等審議会への諮問 他(議案6件、報告13件)
R7.	2.	4	年金受給者向けコンサート	高知県民文化ホール(香西かおり・徳永ゆうき 564名)
R7. 2. 10	～	14	会計監査人監査	期中監査Ⅱ(各事業における内部統制運用状況評価 延べ4日間)
R7.	2.	17	臨時理事会	令和6年度 決算処理 (報告1件)
R7.	2.	17	監事会	有価証券売却による損失処理
R7.	2.	18	金利設定委員会	貯金金利設定
R7.	2.	20	第4回営農経済担当委員会	J A受託販売手数料の徴求方法および手数料率の改定
R7.	2.	21	介助犬教室	高知ろう学校(約20名)
R7.	2.	21	JAcademy 大人のマナー教室・風呂敷 包み(4回目)	女性部員・フレッシュミズ部員加入促進イベント(14名)
R7.	2.	21	定例理事会	組合員の法定脱退にかかる事実認定 他(議案10件、報告2件)
R7.	2.	27	情報セキュリティ委員会	生成AI利用ガイドライン・次年度研修計画 他
R7.	2.	27	監事会	第37期事業年度決算監事監査日程・第4-四半期棚卸実査 他
R7.	2.	27	監事・常勤理事等意見交換会	第37期事業年度上期監事監査報告書の回答等
R7.	3.	1	高知就職ガイダンス	高知県民体育館 (11名)
R7.	3.	3	役員報酬等審議会	次期役員報酬
R7.	3.	5	臨時ALM委員会	ロスカットルールの導入検討
R7.	3.	5	臨時理事会	経営責任検証委員会(仮称)の設置および諮問 他(議案3件、報告2件)
R7.	3.	5	監事会	経営責任検証委員会(仮称)の委員選任
R7.	3.	12	自転車交通安全教室	高知商業高校(約560名)
R7.	3.	17	金利設定委員会	貯金金利設定
R7.	3.	17	総務担当委員会	令和6年度末決算見込 他
R7. 3. 17	～	21	会計監査人監査	期中監査Ⅲ(資産査定 延べ4日間)
R7.	3.	19	第2回高知市農福連携研究会	令和6年度活動報告、令和7年度活動計画
R7.	3.	19	第5回営農経済担当委員会	次期における主要な事業の活動計画、第十二次・燦々運動計画
R7.	3.	21	金融共済担当委員会	次期における主要な事業の活動計画
R7.	3.	24	臨時ALM委員会	令和7年度の購入計画
R7.	3.	25	定例理事会	次期における主要な事業の活動計画 他(議案10件、報告6件)
R7.	3.	25	監事会	内部監査の品質評価実施要領に基づく評価結果 他
R7.	3.	31	会計監査人監査	期末監査Ⅰ(現金等実査・棚卸立会)
R7.	3.	31	監事監査	第4-四半期棚卸実査

(3) 当該事業年度における重要事項

＜1＞ 共同利用施設の建設または改修その他の設備投資

・土佐山柚子加工調整施設搾汁機器	改修費用	[15,000千円]
・土佐山園芸出荷場茗荷シュリンク包装機	更新費用	[9,700千円]
・長浜園芸出荷場ピーマン選果機一式	導入費用	[22,000千円]
・農薬散布用ドローン（2機）	導入費用	[7,095千円]

(4) 財務・事業成績の推移

(単位：千円)

区分	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (当期)
財務	事業利益	155,597	76,046	69,418	△4,316,357
	経常利益	277,594	204,931	195,715	△4,198,988
	当期剰余金	282,338	174,854	150,832	△4,311,636
	総資産	196,689,385	188,887,708	183,175,450	175,442,424
	純資産	10,054,862	9,186,673	8,124,222	6,481,085
信用事業	貯金	184,250,427	177,654,990	172,925,413	166,541,051
	預金	134,234,788	128,550,954	124,546,858	128,960,396
	貸出金	35,296,262	34,227,926	33,643,934	34,400,708
	有価証券	17,429,430	16,380,980	15,401,890	2,513,253
	国債	15,215,880	14,198,790	12,738,890	100,000
	その他	2,213,550	2,182,190	2,663,000	2,413,253
共済事業	長期共済保有高	510,817,628	500,486,567	491,592,705	482,489,898
	短期共済新契約掛金	885,223	878,985	839,680	821,322
購買事業	購買品供給高	1,593,482	1,550,391	1,449,849	1,540,895
販売事業	販売品販売・取扱高	3,388,180	3,140,502	3,251,171	3,781,306

(注) 購買品供給高および販売品取扱高は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

(5) 単体自己資本比率

＜1＞ 当組合の単体自己資本比率 11.90% (令和7年3月31日現在)

(6) 対処すべき重要な課題

- ＜1＞ 第十二次・燦々運動計画の確実な実践
- ＜2＞ 支所等再編方針の実行
- ＜3＞ 自己改革に関する取組み

本事業年度における自己改革に関する取組み状況については、報告事項として「自己改革工程表」に記載しております。

(7) その他組合の事業活動の概況に関する重要な事項

＜1＞ 業務の適正を確保するための体制

当組合では、法令順守の徹底や、より健全性の高い経営を確保し、組合員・利用者の皆様に安心して組合をご利用いただくために、内部統制システム基本方針を策定し、組合の適切な内部統制の構築に努めています。

本事業年度における内部統制システム基本方針は以下の通りとなっております。

内部統制システム基本方針

平成31年3月28日制定
令和6年4月1日最終変更
高知市農業協同組合

組合員・利用者の皆さまに安心して組合をご利用いただくために、全国農業協同組合中央会がJAグループの経営管理の指針として定める「会員の行動規範」を遵守し、経営戦略の策定および見直し・実践に向け、法令遵守等コンプライアンス態勢・内部管理態勢・持続可能な経営基盤を構築・確立します。そのための内部統制システムに関する基本方針を以下のとおり策定し、組合の適切な内部統制の構築・運用に努めます。

1. 理事および使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

- ① 組合の基本理念および組合のコンプライアンスに関する基本方針を定め、役職員は職務上のあらゆる場面において法令・定款、規程、要領等を遵守する。
- ② 重大な法令違反、その他法令および組合の諸規程の違反に関する重要な事実を発見した場合には、直ちに監事に報告するとともに、理事会等において協議・検討し、速やかに是正する。
- ③ 内部監査部署は、内部統制の適切性・有効性の検証・評価を行う。監査の結果、改善要請を受けた部署は、速やかに必要な対策を講じる。
- ④ 「マネー・ローンドリング等および反社会的勢力等への対応に関する基本方針」等に基づき、反社会的勢力に対しては、毅然とした態度で臨み、一切の関係を持たない。また、マネー・ローンドリング等の金融犯罪防止および排除に向けた管理体制を整備・確立する。
- ⑤ 組合の業務に関する倫理や法令に抵触する可能性のある事項について、役職員等が相談もしくは通報を行うことができる制度（ヘルプライン）を適切に運用し、法令違反等の未然防止に努める。
- ⑥ 監事監査、内部監査、会計監査人が密接に連絡し、適正な監査を行う。
- ⑦ 業務上知り得た当組合および関連会社の取引先に関する未公表の重要事実を適切に管理する体制を整備する。

2. 理事の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制

- ① 文書・情報の取扱いに関する方針・規程に従い、職務執行に係る情報を適切に保存・管理する。
- ② 個人情報保護に関する規程を整備し、個人情報を適切かつ安全に保存、管理する。
- ③ サイバーセキュリティを確保するための体制を整備し、適切な対策を実施する。

3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制

- ① 認識すべきリスクの種類を特定するとともに管理体制の仕組みを構築し、リスク管理の基本的な態勢を整備する。
- ② 理事は組合のリスクを把握・評価し、必要に応じ、定性・定量それぞれの面から事前ないし事後に適切な対応を行い、組合経営をとりまくリスク管理を行う。

4. 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- ① 職制、機構、業務分掌、指示命令系統を明文化し、役職員の職務執行を効率的に遂行する。
- ② 中期経営計画および同計画に基づく部門別事業計画を策定し、適切な目標管理により、戦略的かつ効率的な事業管理を行う。

5. 監事監査の実効性を確保するための体制

- ① 監事が円滑に職務を執行し、監事監査の実効性を確保するための体制を整備する。
- ② 監事が効率的・効果的監査を遂行できるよう支援する。
- ③ 理事や内部監査部署等は、監事と定期的な協議、十分な意思疎通をはかることにより、効率的・効果的監査を支援する。

6. 子会社等における業務の適正を確保するための体制

- ① 子会社等における規程やマニュアル、業務フロー等の管理態勢が整備され、適正かつ効率的に業務が執行されるよう、必要な助言・指導を行う。
- ② 「子会社管理規程」に基づき、関連事業に係る重要な方針、事項を監督し適切な指導・助言を行い、相互の健全な発展を推進する。
- ③ 「子会社管理規程」に基づき、子会社等の統括管掌を定め、事業計画の達成、法令およびその他事項の遵守、その他運用事項を監督する。

7. 財務情報その他組合情報を適切かつ適時に開示するための体制

- ① 会計基準その他法令を遵守し、経理規程等の各種規程等を整備し、適切な会計処理を行う。
- ② 適時・適切に財務報告を作成できるよう、決算担当部署に適切な人員を配置し、会計・財務等に関する専門性を維持・向上させる人材育成に努める。
- ③ 法令の定めに基づき、ディスクロージャー等を通じて、財務情報の適時・適切な開示に努める。
- ④ 財務諸表の適正性、財務諸表作成にかかる内部監査の有効性を確認し、その旨をディスクロージャーに記載する。

8. 高知県農業協同組合中央会の経営相談部署との連携

当組合の適切な内部統制の構築・運用をはかるため、高知県農業協同組合中央会の経営相談部署と連携する。

2. 組合の運営組織の状況に関する事項

(1) 総代会の開催状況

① 通常総代会

第36回通常総代会開催日時		令和6年6月27日（木）13時30分より開催
総代会日現在総代数		500 名
出席総代数	実際に出席した総代	177 名
	代理人	5 名
	書面	277 名
	合 計	459 名
重要な議事および決議事項		
〔決議事項〕		
第1号議案 第36期事業報告・事業報告の附属明細書および剰余金処分案の承認について		
第2号議案 第37期事業計画書（案）の承認について		
第3号議案 理事報酬の決定について		
第4号議案 監事報酬の決定について		
第5号議案 定款の一部変更について		
第6号議案 定款附属書総代選挙規程の一部変更について		
第7号議案 信用事業規程の一部変更について		
〔報告事項〕		
・第36期貸借対照表、損益計算書、注記表、計算書類の附属明細書、独立監査人の監査報告書ならびに監事監査報告書について		
・第36期部門別損益計算書および事業別の明細について		
・「JAバンク基本方針」の一部変更について		
・「自己改革の取組み状況」について		

(2) 組合員の状況

① 組合員数

(単位：組合員数)

資 格 区 分			前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人		4,751	33	236	4,548
	法 人	農事組合法人	1	—	—	1
		その他の法人	24	—	—	24
	計		4,776	33	236	4,573
准組合員	個 人		20,000	759	682	20,077
	農 事 組 合 法 人		2	—	—	2
	そ の 他 の 団 体		22	1	—	23
	計		20,024	760	682	20,102
合 計			24,800	793	918	24,675
備 考	当期末正組合員戸数		3,266 戸			
	当期末准組合員戸数		17,683 戸		合計	20,949 戸

② 出資口数

(単位：口)

資 格 区 分			前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人		1, 069, 162	20, 167	44, 156	1, 045, 173
	法 人	農事組合法人	10	—	—	10
		その他の法人	1, 168	—	—	1, 168
	計			1, 070, 340	20, 167	44, 156
准組合員	個 人		3, 990, 113	134, 329	317, 345	3, 807, 097
	農 事 組 合 法 人		50	—	—	50
	そ の 他 の 団 体		10, 359	1	—	10, 360
	計			4, 000, 522	134, 330	317, 345
処分未済持分			70, 574	186, 998	70, 574	186, 998
合 計			5, 141, 436	341, 495	432, 075	5, 050, 856
備 考						
出資一口金額			1, 000 円			
当期末払込済出資総額			5, 050, 856, 000 円			

(3) 役員 の 状 況

役 職 名	氏 名	常勤・非常勤の別	代表権の有無	担 当 そ の 他
代表理事組合長	宮 脇 眞 道	常 勤	有	総括 実践的能力者
代表理事専務	楠 瀬 彰	常 勤	有	総括 実践的能力者
代表理事常務	永 野 貴 久	常 勤	有	信用事業担当 実践的能力者
理 事	戸 田 愛 一	非常勤	無	実践的能力者
理 事	十 河 賢 二	非常勤	無	認定農業者
理 事	楠 瀬 敏 幸	非常勤	無	認定農業者
理 事	水 口 俊 智	非常勤	無	実践的能力者
理 事	安 岡 孝 晃	非常勤	無	実践的能力者
理 事	泉 豊 道	非常勤	無	認定農業者
理 事	矢 野 正 洋	非常勤	無	実践的能力者
理 事	西 野 雅 男	非常勤	無	
理 事	白 岩 哲	非常勤	無	認定農業者
理 事	中 島 義 幸	非常勤	無	認定農業者
理 事	山 崎 賢 幸	非常勤	無	認定農業者
理 事	楠 瀬 剛 弘	非常勤	無	実践的能力者
理 事	川 江 孝 夫	非常勤	無	実践的能力者
理 事	石 黒 康 誠	非常勤	無	認定農業者
理 事	山 本 和 正	非常勤	無	認定農業者
理 事	大 崎 洋	非常勤	無	
理 事	福 井 誠	非常勤	無	青壮年部代表理事
理 事	竹 内 佳 代	非常勤	無	女性部代表理事 実践的能力者
理 事	坂 本 百 合 子	非常勤	無	女性理事
監 事	三 本 記 代	非常勤		代表監事
常 勤 監 事	友 村 浩 一	常 勤		
監 事	橋 詰 辰 男	非常勤		
監 事	宮 畠 徳 明	非常勤		員外監事
監 事	横 田 豊 江	非常勤		
監 事	明 石 昌 三	非常勤		員外監事

(注) 当組合は当組合の理事および監事の全員を被保険者とする農協法第35条の8第1項に規定する役員賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。当該保険契約は、被保険者が組合の役員の地位に基づき行った行為（不作為を含みます。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や争訟費用の損害等を填補するものです。

(4) 会 計 監 査 人 の 状 況

当組合の会計監査人は「みのり監査法人」であり、業務執行社員は「公認会計士 北川 健二氏」および「公認会計士 池田 剛士氏」です。

(5) 職員の状況

① 職員数の増減

(单位:人)

區 分	前 期 末	当期增加	当期減少	当 期 末		
				男	女	計
一 般 職 員	201	6	12	119	76	195
常用的臨時雇用者	74	5	7	23	49	72
合 計	275	11	19	142	125	267

(注) 当期末職員数には期末退職者を含んでおりません。

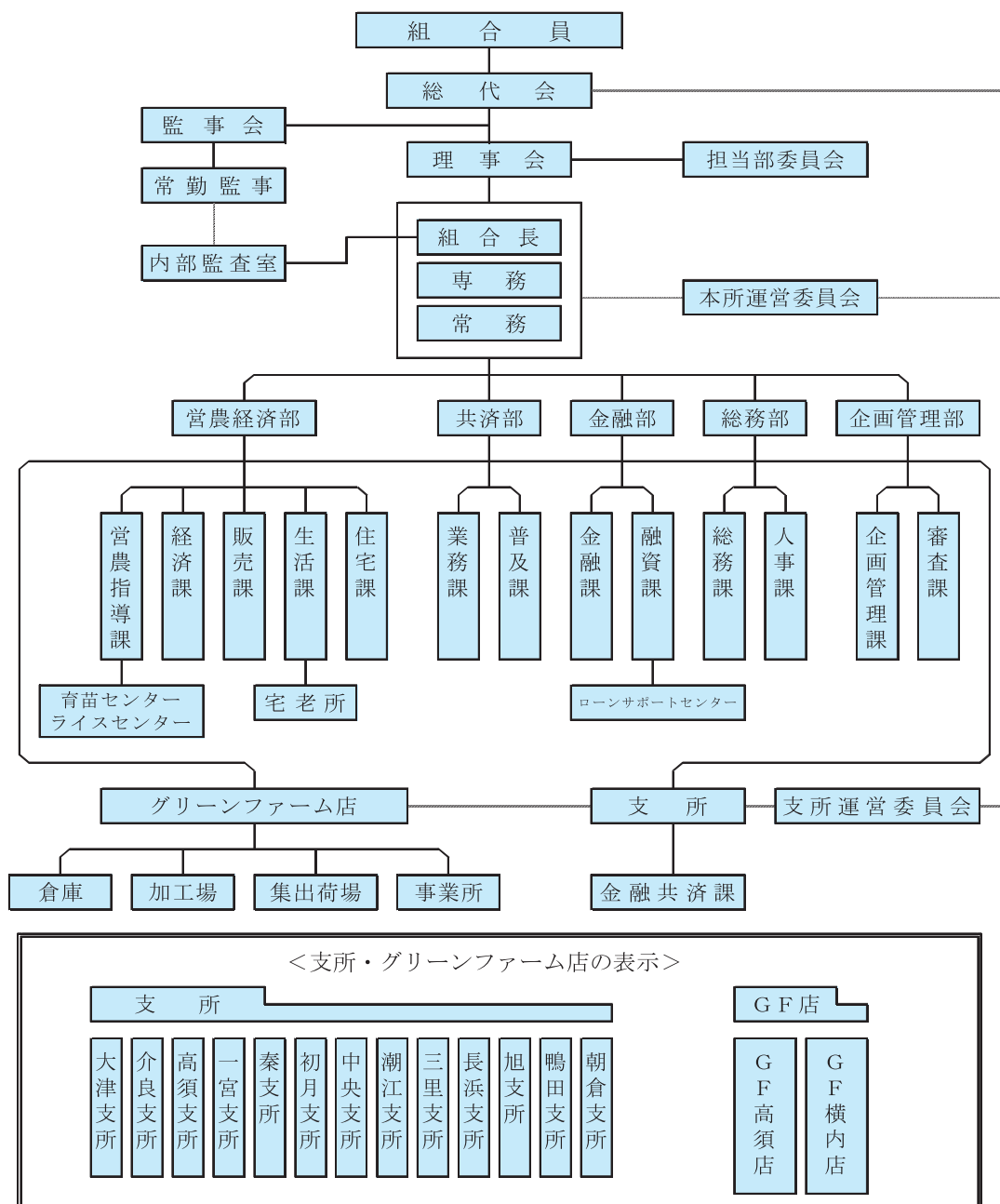
② 指導員の状況

(単位：人)

区 分	前 期 末	当 期 末	增 減
營 農 指 導 員	18	18	—
生 活 指 導 員	4	4	—

(6) 組織の構成

① 組合の機構（令和7年3月31日現在）



② 組合員組織

組 織 名			構 成 員 数
生 産 部 会	園 芸 部 会	施 設 野 菜 部 会 (11支部)	113 名
		露 地 野 菜 部 会 (7支部)	148 名
		花 卉 部 会 (8支部)	65 名
		果 樹 部 会 (6支部)	284 名
		特 作 部 会 (3支部)	105 名
	稲 作 部 会	稲 作 部 会 (10支部)	172 名
		酪 農 部	2 名
協 力 組 織	青 壮 年 部 (14支部)		214 名
	女 性 部 (17支部)		702 名
利用 者 組 織	共 済 友 の 会 (17組織)		2,774 名
	年 金 友 の 会 (17組織)		6,428 名
その他	農 業 青 色 申 告 会		186 名

(注) 当組合の組合員組織を記載しております。

(7) 施設の設置状況

① 組合の施設の状況

種 別	名 称	所 在 地	摘 要
事務所	本所	高知市高須東町4-8	
貸店舗	秦東事務所	高知市東秦泉寺70-1	子会社 ガス・S S 事業課
貸店舗	子会社 三里給油所	高知市仁井田3843-1	
貸店舗	子会社 土佐山給油所	高知市土佐山122	
利用施設	高知ライスセンター	高知市高須227-3	補助事業
利用施設	大津ライスセンター	高知市高須227-9	補助事業
利用施設	介良ライスセンター	高知市介良乙3558-1	補助事業
利用施設	育苗センター	高知市高須227-3	補助事業
加工施設	婦人の家	高知市高須東町4-8	補助事業
直販所	真心ふぁーむ らぶ	高知市高須東町4-8	
宅老所	たんぽぽ大津	高知市大津乙670-1	借施設
宅老所	たんぽぽ介良	高知市介良370-4	
宅老所	たんぽぽ朝倉	高知市朝倉横町7-3	借施設
不動産事業資産	事業用賃貸施設	高知市薊野西町3-18-18	
不動産事業資産	事業用賃貸施設	高知市薊野北町1-9-45	
不動産事業資産	事業用賃貸施設	高知市薊野北町1-9-39	
事務所	大津支所	高知市大津乙904-1	
集出荷場	大津園芸出荷場	高知市大津乙890-2	
事務所	介良支所	高知市介良乙1669-1	
集出荷場	介良園芸集出荷場	高知市介良乙1711	
加工施設	農産加工所	高知市介良乙1711	
直販所	けらけらマルシェ	高知市介良乙1669-1	
事務所	高須支所	高知市高須本町4-19	
倉庫	南部倉庫	高知市高須新町4-8-14	
事務所	旧五台山支所	高知市五台山5000	

種 別	名 称	所 在 地	摘 要
加工施設	里の家ぬのしだ	高知市布師田1616	
倉庫	布師田倉庫	高知市布師田3011-3	
倉庫	北部農業倉庫	高知市布師田3011-3	
事務所	一宮支所	高知市一宮中町1-6-29	
生産店舗	久重事業所	高知市重倉165-19	
加工施設	一宮加工所	高知市薊野中町14-17	
倉庫	一宮農業倉庫	高知市一宮中町3-23-12	
事務所	秦支所	高知市中秦泉寺52-2	
事務所	初月支所	高知市万々355-1	
集出荷場	城北園芸集出荷場	高知市万々355-1	
貸店舗	旧グリーンファーム一ツ橋店	高知市一ツ橋町2-113-1	
事務所	中央支所	高知市北本町3-9-41	
事務所	潮江支所	高知市梅ノ辻6-13	
貸店舗	旧潮江東出張所	高知市北新田町9-15	
事務所	三里支所	高知市仁井田1540	
集出荷場	三里園芸出荷場	高知市仁井田3844	
事務所	長浜支所	高知市長浜4828-1	
集出荷場	長浜園芸出荷場	高知市長浜5793-3	
直販所	農産物直売横浜店	高知市横浜新町4-2314	
事務所	旭支所	高知市横内96	
直販所	横内直売所	高知市横内90-1	
事務所	鴨田支所	高知市鴨部1128-6	
集出荷場	鴨田園芸集出荷場	高知市鴨部1173-1	
事務所	朝倉支所	高知市朝倉本町2-2-8	
倉庫	行川倉庫	高知市行川1007-2	
直販所	赤石良心市	高知市朝倉戊785	
貯蔵施設	生姜予冷貯蔵施設	高知市行川2115	補助事業
貯蔵施設	生姜予冷貯蔵施設	高知市行川2116	補助事業
集出荷場	朝倉園芸出荷場	高知市朝倉本町2-2-8	
生産店舗	土佐山事業所	高知市土佐山122	
貸店舗	旧Aコープ土佐山	高知市土佐山119-1	
加工施設	柚子加工調整施設	高知市土佐山桑尾248-4	補助事業
加工施設	農産物食品加工場	高知市土佐山桑尾244	
倉庫	土佐山倉庫	高知市土佐山桑尾4-1	
集出荷場	土佐山園芸出荷場	高知市土佐山桑尾244	
事務所	鏡事務所	高知市鏡小浜8	借施設
加工施設	製茶工場	高知市鏡的淵8-1	
集出荷場	農産物集荷場	高知市鏡的淵8-1	
集出荷場	野菜集出荷場	高知市鏡今井158-1	
加工施設	農産加工所	高知市鏡今井158-1	
生産店舗	グリーンファーム高須店	高知市高須東町4-8	
生産店舗	グリーンファーム横内店	高知市横内96	
機械装置	A T M	高知市内 23台	うちリース 5台
合 計		67 箇所(A T Mを除く)	

② 共済事業の委託施設の状況

ア 共済代理業者数の推移

項 目	前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
共済代理店数	53	4	1	56

イ 当期新規代理業者

	氏 名 又 は 名 称	主たる事務所の所在地	代理業以外の主要業務
共済代理店	高知ダイハツ販売(株) 高知中央店	高知市北川添23-8	自動車販売・修理
	高知ダイハツ販売(株) 大津店	高知市大津甲563-1	自動車販売・修理
	高知ダイハツ販売(株) 朝倉店	高知市朝倉西町1-10-10	自動車販売・修理
	高知ダイハツ販売(株) 南国店	南国市大そね乙760	自動車販売・修理

(8) 子会社等の概況

会社名	株式会社ジェイエイ高知市
代表者氏名	代表取締役社長 宮脇 眞道
設立年月日	平成23年9月1日
所在地	高知市東秦泉寺70-1
主な事業内容	① プロパンガス、高圧ガスの販売 ② ガソリンスタンド
資本金総額	5,000千円
議決権保有割合	100%

第 37 期 事 業 報 告 の 附 属 明 細 書

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

高知市農業協同組合

1. 事業報告の附属明細書

(1) 役員に対する報酬等の明細

(単位：千円)

区 分	当期中の報酬支払額	総代会で定められた報酬限度額
理事	36,800	37,400
監事	13,155	13,500
合 計	49,955	50,900

(2) 役員等の兼職等の明細

区 分			氏 名	兼 職 先 名 または 兼 業 事 業 名	兼 職 先 での 役 職 名
役 職 名	常 勤 ・ 非 常 勤 の 別	代 表 権 の 有 無			
代表理事 組合長	常 勤	有	宮 脇 眞 道	高知県信用農業協同組合連合会	経営管理 委員
				高知県農業協同組合中央会	理事
				高知県厚生農業協同組合連合会	経営管理 委員
				全国共済農業協同組合連合会高知県本部	運営委員
				株式会社高知県農協電算センター	取締役
				株式会社 J A メモリアルこうち	監査役
				株式会社ジェイエイ高知市	代表取締役 社長
				一般社団法人高知県農業開発機構	理事
代表理事 専務	常 勤	有	楠 瀬 彰	公益社団法人高知県青果物基金協会	理事
				土佐山ファクトリー協同組合	理事
				株式会社とさのさと	取締役
				公益社団法人高知県種苗センター	理事
				高知県種子協会	理事
				株式会社ジェイエイ高知市	代表取締役 専務
代表理事 常務	常 勤	有	永 野 貴 久	高知県農業信用基金協会	理事
常勤監事	常 勤		友 村 浩 一	株式会社ジェイエイ高知市	監査役

(3) 役員との間の取引の明細

(単位：千円)

役 職 名	人数	取 引 内 容 お よ び 金 額			摘 要
		取引の種類	取 引 金 額		
理事	10	貸付金	当期取引額	—	
			当期首残高	664,555	
			当期末残高	601,542	
			当期増減額	△63,012	

(注) 監事との取引はありません。

損 失 処 理 案 (第 37 期)

高知市農業協同組合

(単位：円)

科 目		金 額
1. 当 期 未 処 理 損 失 金		4,244,585,514
2. 損 失 金 処 理 額		4,244,585,514
	(1) 任 意 積 立 金 取 崩 額	3,235,684,420
	(施 設 等 整 備 積 立 金 取 崩 額)	563,000,000
	(営 農 振 興 積 立 金 取 崩 額)	574,800,000
	(肥 料 協 同 購 入 積 立 金 取 崩 額)	1,453,518
	(経 営 安 定 対 積 立 金 取 崩 額)	400,000,000
	(特 別 積 立 金 取 崩 額)	1,696,430,902
(2) 利 益 準 備 金 取 崩 額		1,008,901,094
3. 次 期 繰 越 損 失 金		0